

## 出水市公共施設の再編等に関する市民アンケート

日頃から、市政にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

我が国では、高度経済成長期に多くの公共施設が建設され、その4割以上が、老朽化の目安とされる建築年数30年以上が経過し、全ての施設の大規模改修や建替えを行った場合、膨大な費用が必要となり財政を圧迫する状況となっています。

これは出水市においても例外ではなく、全国的に少子高齢化が進む中で、本市では次世代に負担を残さない「持続可能な社会」の実現に向けて、「将来の財政規模、人口規模に見合った施設の規模の適正化や有効活用」について検討する「公共施設マネジメント」に取り組んでいます。

これまでの取組の中で、市民の皆様からは、市民アンケートや住民説明会、地域の代表や学識経験者等から構成される検討委員会からの提言等を通して多くの意見をいただき、「出水市公共施設等総合管理計画」を策定させていただきました。

この計画では、「どの施設」を「いつ」「どうするか」まで個別には定めていないため、今後「個別施設計画」を策定し、老朽化対策や再編等を具体的に進める必要があります。

今回、施設の状態や利用状況、管理コスト等を整理した上で、公共施設の今後のあり方について、総合管理計画を踏まえた素案をまとめましたので、市民の皆様にご意見をいただくため、アンケートを実施することとしました。

本アンケート調査は、市民の皆様の中から無作為に2,500人の方をお願いしております。

ご多忙とは存じますが、調査の目的をご理解いただき、アンケートにご協力くださるようお願いいたします。

なお、今回お示する素案はあくまで「たたき台」であり、本アンケート結果や今後各地域において開催予定の市民ワークショップ（市民参加型会議）等を通し、「市民の皆様と一緒に」を基本に計画を策定してまいります。

令和2年5月

出水市長 椎木 伸一

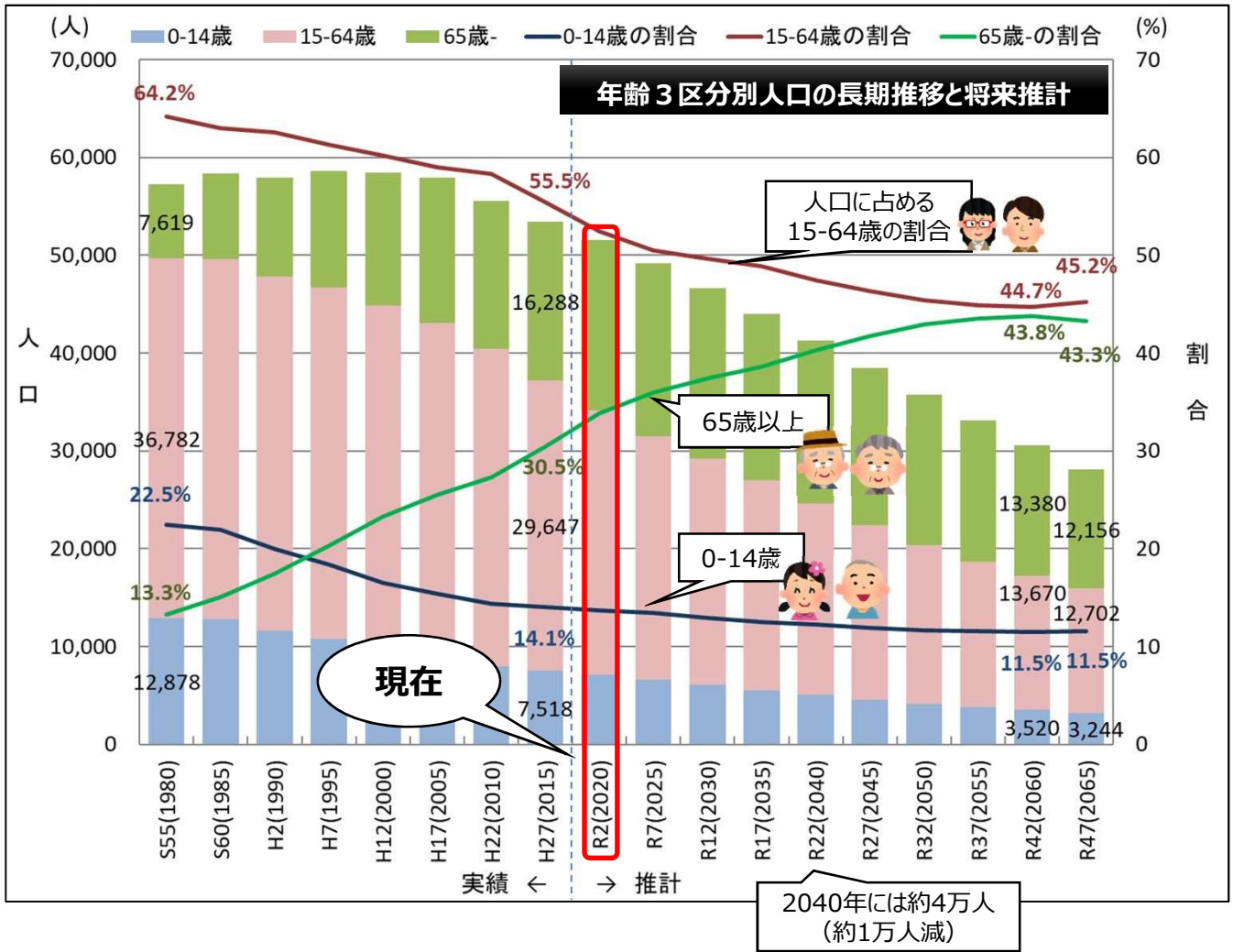


「公共施設は使わないから関係ない」  
「自分の近所じゃないから関係ない」

いえいえ、ユーザー（利用者）ではなくても、同じ出水市民として施設の建設や管理費用を負担しているオーナー（所有者）の一人です。  
施設を使う方も、そうでない方も、それぞれの立場から率直な御意見を聞かせてください！



※ 本アンケートの回答は、計画策定の参考とする以外の目的では使用しません。個別の回答票の開示も行いません。  
(送付に当たっては、令和2年4月1日現在の住民登録情報を元に行っております。)



出水市の人口は**減少傾向**にあり、またその年齢3区分別の割合は、**年少人口・生産年齢人口ともに減少する**一方、**老年人口は増加**を続ける予測。  
 (出所 出水市人口ビジョン ※国立社会保障・人口問題研究所の推計値から)



出水市の一人当たりの公共施設数は、**全国平均の約2倍**

出水市では、老朽化判定のひとつの目安となる、**建築後30年以上経過した施設の割合は、48.9%**



出水市は、**286施設※**、**総床面積 約33万1千㎡**の公共施設を保有しています。

全て大規模改修を実施し、現状維持のまま建替えを行った場合、年間平均で約33.7億円の投資的経費がかかる試算となり、これは**現状の公共施設にかかる当該経費の約3.6倍**です (総床面積を削減しなければ財政破綻の恐れ)

※ 286施設には公営住宅・義務教育施設・病院施設を含みます。

(出所 出水市公共施設適正配置計画)

資料は、既出の資料から抜粋しています。引用元の「出水市人口ビジョン」「出水市公共施設等総合管理計画 (白書・適正配置計画・保全計画) 等は、いずれも市HPに掲載しています。



<p><b>Q 公共施設の統廃合等を進める公共施設マネジメント事業についてどう思いますか？</b></p> <p>賛成・どちらかといえば賛成……………76.5%          反対・どちらかといえば反対……………6.7%          わからない・無回答……………16.9%</p>	<p><b>Q 公共施設を廃止するとしたら、どのような公共施設が廃止の対象になると思いますか？（複数回答可）</b></p> <p>利用者が少ない施設……………63.1%          他の施設とサービス内容が重複している施設……………50.1%          一部の個人・団体にしか使われていない施設……………49.9%          その他（老朽化が進んでいる公共施設 等）……………64.7%</p>
<p><b>Q 公共施設の建替えや維持管理に必要な経費が不足する場合、どのように対応すべきと思いますか？（複数回答可）</b></p> <p>公共施設を統廃合し、財政状況に見合った量にする……………67.7%          利用者が負担するため、利用料金を値上げする……………17.1%          その他（他のサービスを削減する 等）……………22.9%</p>	<p>利用頻度調査の結果、<u>公共施設を日常的に利用している人</u>は、平均して<u>全市民の1割程度</u>。</p> <p><b>Q 施設を利用しなかった理由（複数回答可）</b></p> <p>利用する機会がない……………85.2%          施設自体を知らない……………14.0%          その他（同じような民間の施設を利用している等）……………26.4%</p>

※ 小数点以下の端数処理や複数回答可のため、回答の合計は必ずしも100%とならない。



出水市公共施設等総合管理計画における4つの基本方針及び削減目標※

<p><b>①「公共施設に依存しない行政サービスへ転換する」</b></p> <p>施設がなければサービスを提供できない、という発想をやめる。          また、必ず（市の）公共施設でなければいけないのが、根本的に見直しを行い、<u>次世代に負担を残さない行政サービスに改める。</u></p>	<p><b>②「統廃合等を除き、原則として、新規建設はしない」</b></p> <p><u>原則として、新規建設はしない。</u>やむを得ず新規建設する場合は、複合施設として整備するとともに、整備面積と同等以上の床面積を他の施設で削減する。</p>
<p><b>③「均衡ある市勢の発展のため、公共施設の統廃合に当たっては、できる限り必要な機能を維持し、サービスの低下を招かないように努めるとともに、優先順位をつけて床面積を削減する。」</b></p> <p>施設が統廃合されても、<u>できる限り必要な機能を維持</u>するよう努める。          コスト、利用状況等を総合的に勘案した上で、廃止することが適当な施設は思い切って決断し、床面積及びコストの削減につなげる。</p>	<p><b>④「コストの削減及び利用者負担の適正化に努める」</b></p> <p>公共施設の維持管理等にかかる<u>コスト</u>について、様々な手法を用いて<u>削減</u>に努める。          また、受益者負担のあり方、税負担の公平性等を考慮し、公共施設の<u>使用料の適正化</u>に努める。</p>
<p><b>【削減目標】</b> 今後10年間で公共施設の総床面積を20%削減、最終的に<u>今後40年間で40%削減</u>する。</p>	

※ 基本方針は、学識経験者や地域の代表、女性団体等の推薦や公募委員等15人で構成された外部検討委員会の提言を踏まえて定められています。

資料は、既出の資料から抜粋しています。引用元の出水市公共施設等総合管理計画（白書・適正配置計画・保全計画）等は、いずれも市HPに掲載しています。

## 公共施設の今後の具体的な方針（案）

↓令和2年4月1日現在

## 資料3

施設区分	No.	施設名	場所	基本方針	建築年数	健全度	【主な機能】 再編方針（案）
(1) 市民交流施設	1	出水公会堂	出水	(学校施設との 統廃合・複合化等)	82	D	【集会・商業利用・投票所 等】 老朽化は顕著。早い時期にあり方を検討（建替えや長寿命化、統廃合）
	2	出水市民交流センター	出水		11	A	【集会・避難所 等】 当分の間は現状維持 
	3	マルマエホール出水 (出水市文化会館)	西出水		46	D	【集会・講演会・文化事業 等】 老朽化が進んでいる。計画中期において、音楽ホール・中央公民館・中央図書館との複合化を検討
	4	マルマエ音楽ホール出水 (出水市音楽ホール)	西出水		27	B	【集会・講演会・コンサート 等】 ※複合化（出水市文化会館に同じ） 
	5	米ノ津公会堂	米ノ津		47	D	【集会・商業利用・投票所 等】 老朽化が顕著。早急にあり方を検討（建替えや長寿命化、統廃合）
	6	米ノ津農村環境改善センター	米ノ津東		37	D	【集会・スポーツ・投票所・避難所 等】 老朽化が顕著。計画初期において大規模改造を実施。当分の間は現状維持
	7	高尾野農村環境改善センター	高尾野		34	C	【集会・講演・投票所・避難所 等】 計画中期において、大規模改造。当分の間は現状維持
	8	たかおの交流館	高尾野		15	C	【集会・宿泊学習・ファミサポ・投票所 等】 計画中期において、大規模改造。当分の間は現状維持
	9	江内カントリーコア	江内		45	D	【集会・出張所・児童クラブ・図書・避難所 等】 老朽化が顕著。早い時期にあり方を検討（移転減築建替・機能移転・廃止等）
	10	野田農村環境改善センター	野田		35	C	【集会・講演・投票所・避難所 等】 計画中期において、大規模改造。当分の間は現状維持
(2) 社会教育施設	1	青年の家	出水	(学校施設との 統廃合・複合化等)	51	D	【宿泊学習・集会 等】 老朽化が進んでいる。計画中期に小原山体育館と複合化し、減築建替 
	2	出水市中央公民館	西出水		46	B	【集会 等】 ※複合化（出水市文化会館に同じ）
	3	出水市生活改善センター	大川内		49	C	【集会・児童クラブ 等】 老朽化が進んでいる。計画中期に同校区内施設に複合化
	4	高尾野工芸館	高尾野		53	C	【工芸 等】 老朽化が進んでおり、他施設へ機能移転し、廃止
	5	岩淵公民館	野田		47	D	【集会・投票所・避難所 等】 老朽化が顕著。早い時期にあり方を検討（廃止・譲渡等） なお、敷地内に消防団詰所を新設
(3) 図書館等	1	中央図書館（2階は歴史民俗資料館）	出水	(学校施設との 統廃合・複合化等)	36	C	【図書館 等】 ※複合化（出水市文化会館に同じ） 
	2	歴史民俗資料館（1階は中央図書館）	出水		36	C	【資料館 等】 計画中期において、文化会館・音楽ホール・中央公民館との複合化検討に合わせ、収蔵品の集約も検討（別施設）
	3	麓歴史館	出水		3	A	【歴史館 等】 当分の間、現状維持（麓地域振興策への活用、管理は直営から指定管理等へ）
	4	高尾野郷土館・古城画伯コレクション館	高尾野		46	D	【資料館・美術館 等】 老朽化が進んでいることから、令和2年度に耐震診断を実施し、その結果を受けて改修内容を決定。当分の間は継続（収蔵品は集約の検討）



## 公共施設の今後の具体的な方針（案）

⇩令和2年4月1日現在

資料3

施設区分	No.	施設名	場所	基本方針	建築年数	健全度	【主な機能】 再編方針（案）
(3) 図書館等	5	野田図書館（野田史料館と同一建物）	野田	（学 校 施 設 と の 共 用 化 等）	23	C	【図書館等】 計画後期において、大規模改造による老朽化対応を行う。当分の間、現状維持
	6	野田史料館（野田図書館と同一建物）	野田		23	C	【史料館等】 計画後期において、大規模改造による老朽化対応を行う。当分の間、現状維持（収蔵品は集約の検討）
(4) 博物館・文化財	1	クレインパーク	西出水	・ コ ス ト 削 減 増	25	B	【博物館・ドームシアター・学習体験・集会等】 当分の間、現状維持（独自イベントによる収入確保策）
	2	税所邸	出水		-	-	【公開武家屋敷等】 当分の間、現状維持（麓地域振興策への活用）
	3	竹添邸	出水		-	-	【公開武家屋敷等】 当分の間、現状維持（麓地域振興策への活用）
	4	宮路邸	出水		-	-	【庭のみ公開等】 早い時期に麓地域振興策への活用を検討 
	5	土持邸	出水		-	-	【活用検討等】 早い時期に麓地域振興策への活用を検討
(5) スポーツ施設	1	青年の家小原山体育館	出水	（学 校 施 設 と の 共 用 化 等）	40	C	【スポーツ・避難所等】 老朽化が進んでいる。複合化（青年の家本館に同じ）
	2	総合体育館	西出水		40	C	【スポーツ等】 計画中期に大規模改造。当分の間は現状維持 
	3	総合武道館	西出水		30	B	【武道等】 計画中期に、各地区の武道・弓道場は集約の検討（1か所か2か所か等）
	4	出水弓道場	西出水		30	C	【弓道等】 集約（総合武道館に同じ）
	5	屋内ゲートボール場	西出水		27	C	【スポーツ・合宿・集会等】 計画中期に大規模改造。当分の間は現状維持
	6	市民プール	西出水		30	D	【プール等】 老朽化が顕著で、令和2年度に詳細調査後、速やかに大規模改造。当分の間は現状維持
	7	陸上競技場	西出水		29	C	【スポーツ等】 老朽化が進んでおり、令和2～3年度に、長寿命化及びトラック全天候型の改修工事。当分の間は現状維持
	8	ブルーチップスタジアム（出水市野球場）	西出水		25	C	【スポーツ等】 老朽化が進んでおり、早い時期に長寿命化改修を行う。当分の間現状維持
	9	大川内農業者トレーニングセンター	大川内		34	C	【集会・スポーツ・避難所・投票所等】 複合化（出水市生活改善センターに同じ）
	10	高尾野体育館	高尾野		41	D	【スポーツ等】 老朽化が顕著であり、計画初期に江内・野田体育館、下水流トレセンでの集約を検討
	11	高尾野武道館（弓道場併設）	高尾野		36	C	【武道等】 集約（総合武道館に同じ） 
	12	高尾野きらめきドーム	高尾野		23	C	【スポーツ等】 計画初期に民営化を検討
	13	下水流農業者トレーニングセンター	下水流		40	D	【スポーツ・投票所・避難所等】 老朽化が顕著であり、計画初期に高尾野・江内・野田体育館での集約を検討
	14	江内体育館	江内		33	C	【スポーツ・投票所等】 老朽化が顕著であり、計画初期に高尾野・野田体育館、下水流トレセンでの集約を検討

## 公共施設の今後の具体的な方針（案）

↓令和2年4月1日現在

## 資料3

施設区分	No.	施設名	場所	基本方針	建築年数	健全度	【主な機能】 再編方針（案）
(5) スポーツ施設	15	野田体育館	野田	（学校施設との 共用化等） 統廃合・複合化	41	C	【スポーツ・避難所 等】 老朽化が顕著であり、計画初期に江内・高尾野体育館、下水流トレセンでの集約を検討
	16	野田武道館	野田		30	C	【武道・避難所 等】 集約（総合武道館に同じ）
	17	野田弓道場	野田		30	C	【弓道 等】 集約（総合武道館に同じ） 
・児童クラブ (6) 保育園	1	東出水保育園	東出水	（指定管理） 民営化・コスト縮減	36	D	【保育園】 老朽化が顕著であり、早い時期に市立幼稚園のあり方と併せて今後の方針を検討（民営化等）
	2	米ノ津保育園	米ノ津		6	A	【保育園】 東出水保育園に同じ（健全度は高い） 
	3	大川内保育園	大川内		33	C	【保育園・地域利用 等】 複合化（出水市生活改善センターに同じ）
	4	上場保育園	上場		34	C	【保育園】 現在利用はなく、早い時期に廃止（売却・譲渡等）
	5	各児童クラブ（学校内・園内設置含）	-		-	-	【児童クラブ】 早い時期に、子育て支援計画及び学校施設等長寿命化計画を踏まえたコスト縮減策等の検討
健康・福祉・保健施設 (7) 高齢者福祉、障害者福祉、	1	出水老人福祉センター	西出水	（他施設空きスペース機能移転） 統廃合・複合化	42	D	【健診&相談・入浴・子育て支援・集会・避難所 等】 老朽化が進んでおり、計画初期での長寿命化改修を検討。子育て支援室は令和3年度移転予定。 
	2	高齢者ふれあいセンター	西出水		22	B	【集会・シルバー人材センター事務所・避難所 等】 計画初期での民営化を検討
	3	児童デイサービスひだまり	出水		45	C	【障害者福祉】 早い時期に民営化を検討
	4	児童クラブまなづる	西出水		16	A	【児童クラブ】 早い時期に、民営化を検討
	5	福祉作業所めぐるハウス（地域交流スペースと同一建物）	高尾野		19	A	【集会・作業所 等】 利用者民間移行により休館中。施設の一部は用途変更を検討
	6	地域交流スペース（めぐるハウスと同一建物）	高尾野		19	A	【集会 等】 当分の間は現状維持
	7	出水保健センター	東出水		35	D	【健診&相談・集会 等】 計画初期に大規模改造。当分の間、現状維持 
	8	上場健康管理センター	上場		33	B	【健診 等】 利用率は低く、早い時期に廃止（売却・譲渡等）
	9	高尾野農業者健康管理センター	高尾野		37	C	【健診・集会 等】 令和2年度から子育て支援室を機能移転準備
	10	野田保健センター	野田		29	C	【職業訓練校貸付・集会・避難所 等】 計画後期に大規模改造。当分の間、現状維持
(8) 施設・観光施設・農業・商工	1	出水駅観光特産品館「飛来里」・総合観光ステーション	東出水	（機能移転） 民営化	16	B	【販売・飲食・観光案内・観光協会事務所 等】 早い時期に観光政策と併せて、施設のあり方を検討。施設としては当分の間、現状維持。
	2	海の家	米ノ津東		26	A	【その他】 早い時期に周辺施設（海洋公園プール・改善センター等）を含めた今後のあり方を検討
	3	海洋公園プール	米ノ津東		38	B	【プール】※海の家と同じ 
	4	ツル観察センター	荘		30	C	【観光・販売 等】 早い時期に今後のあり方、活用方法を検討

## 公共施設の今後の具体的な方針（案）

↓令和2年4月1日現在

## 資料3

施設区分	No.	施設名	場所	基本方針	建築年数	健全度	【主な機能】 再編方針（案）
(8) 観光施設・商工施設・農業施設	5	高野山公園	高尾野	(機能移転) 民営化	30	B	【キャンプ場・バンガロー・公園】 早い時期に民営化を検討 
	6	職業訓練施設	野田		43	D	【学校等】 適正配置計画モデル事業として、野田保健センターへ機能移転済。令和2年度に解体し、消防団詰所を新設
	7	職業訓練施設（実習棟）	野田		40	C	【実習棟】 老朽化は顕著。早い時期での売却等を検討
	8	公設地方卸売市場	西出水		21	B	【市場】 計画初期での民営化を検討
	9	特産館いずみ	米ノ津		14	B	【販売等】 計画初期での民営化を検討 
	10	大川内山村広場	大川内		23	A	【集会等】 早い時期に民営化（地域譲渡）を検討
	11	秋桜館	上場		12	A	【体験学習・集会・販売等】 早い時期に民営化（地域譲渡）を検討
	12	特産品販売所「ふれあい館」	高尾野		17	B	【販売・飲食等】 早い時期に民営化を検討 
	13	アグリセンター	高尾野		26	C	【苗等の販売・アグリスクール等】 計画初期での民営化を検討
	14	野田農産加工施設	野田		30	B	【農産加工】 現状は設置目的に沿った使用がなく、令和2年度中にあり方、方向性を決定（廃止・売却、譲渡等での利活用等）
(9) 消防施設・火葬場	1	出水消防署	東出水	は長期的には統廃合 コスト削減（火葬場）	30	C	【消防】 計画後期に大規模改造。基本的に施設は永続的に市所有
	2	石坂分署	高尾野		18	B	【消防】 基本的に施設は永続的に市所有 
	3	慈光苑	出水		33	C	【火葬場】 計画中期に、3火葬場集約の検討
	4	高尾野斎場	高尾野		29	C	【火葬場】 集約（慈光苑に同じ）
	5	じょうらく苑	野田		31	C	【火葬場】 集約（慈光苑に同じ） 
(10) その他	1	出水商業高校	米ノ津	複合化・統廃合	62	D	【学校・体育館夜間利用等】 老朽化は顕著（棟によってはC。建築年数は最も古い棟）。早い時期に大規模改造の手法を検討。当分の間、現状維持 
	2	市役所分庁舎	出水		15	B	【倉庫・自立支援教室】 当分の間、現状維持。

(1) 「健全度」は、劣化度調査等によって得られた結果によって、施設の状態を4段階に区分しています。

A⇒B⇒C⇒Dの順で健全度が高いことを表しています（Aが最も健全度が高く、Dが最も低い。）。

(2) 「再編方針（案）」はあくまで「たたき台」であり、当面今後10年間の方向性をお示ししています。このため、40年の計画期間で示された、「基本方針」と必ずしも一致しません（方向性が決定されたもの等は、下線を引いています。）。

計画時期の表現の目安は、次のとおりです。

早い時期：令和2～3年度、計画初期：令和4～6年度、計画中期：令和7～9年度、計画後期：令和10～12年度

「大規模改造」はいわゆる不具合を解消し、原状に戻すことで、「長寿命化」は、性能向上を伴い耐用年数以上の使用を可能とします。

「集約」は、同一用途の複数の施設を1か所に統合することで、再編方針（案）では最初の施設に内容を記載し、その他対象施設は〇〇に同じと記載しています。【例】3地区の武道館をA地区の武道館に集約等

「複合化」は、異なる機能を1施設に複合することで、再編方針（案）では最初の施設に内容を記載し、その他対象施設は〇〇に同じと記載しています。【例】公民館と図書館を同一の建物内に設置等





